

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

パレスチナ問題はなぜ解決しないのか？ ～その始まりとこれからを考える～



昨年、米国大使館のエルサレム移転が行われ、今年はゴラン高原のイスラエル併合を米国が認めました。第二次大戦後の国際秩序が揺らぐ中、パレスチナ／イスラエル問題はどうなっていくのでしょうか？パレスチナ難民は、70年以上故郷に帰ることができず、人間らしい生活を奪われています。問題の歴史的背景を知り、国際社会の責任を理解して、日本との関わりの中で平和に向けて何ができるかを考えましょう。

講師：役重 善洋さん（パレスチナの平和を考える会）

日時：2019年 **7月20**日（土）16:00 ～ **21**日（日）12:00

場所：関西セミナーハウス

参加費：10,500 円（1泊夕食込み）◎ 2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。（1,150円）

* 開発教育セミナーの趣旨より、宿泊は原則的に2～3名の相部屋となっておりますが、部屋割りについてご要望のある方はお問合せください。

* Webサイト（申込フォーム）、Fax（裏面書式）、電話、メール等でお申込みください。

* 申込締切：7月14日（日）、または定員30名に達し次第。（締切日以降は、電話でお問い合わせください。）

* 部分参加については事務局にお問合せ下さい。

* 前日正午以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

役重 善洋 やくしげ よしひろ

パレスチナの平和を考える会事務局長

大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員。京都大学人文学連携研究者。

著書に『近代日本の植民地主義とジェンタイル・シオニズム：内村鑑三・矢内原忠雄・中田重治におけるナショナリズムと世界認識』（インパクト出版会、2018年）など。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

- 【1日目】 15:30 ～ 受付
- 16:00 ～ 【第1セッション】 パレスチナ人はなぜ見えないのか
- ・キーワード自己紹介
 - ・ミニワーク：地図でたどるパレスチナの歴史
 - ・役重さんのお話
 - ・ディスカッション
- 18:00 ～ 夕食
- 19:00 ～ 【第2セッション】 パレスチナにおける非暴力直接行動
- ・ミニワーク：フォトランゲージ
 - ・役重さんのお話
 - ・ディスカッション
- 21:00 ～ 交流会
- 【2日目】 8:00 ～ 朝食
- 9:00 ～ 【第3セッション】 私たちにできることは何か？
- ・ミニワーク：フォトランゲージ
 - ・役重さんのお話
 - ・ディスカッション
- 12:00 終了予定

セミナー期間中、
開発教育関連書籍
の販売があります。



◇ 2019年度 開発教育セミナー これからの予定

第3回 9月 7日(土)～ 8日(日) 「多様性が生きる社会～人権としての言語から考える～」

講師 木村 護郎クリストフさん (上智大学外国語学部ドイツ語学科)

第4回 10月26日(土)～ 27日(日) 「忘却を乗り越える～足尾鉍毒問題とフクシマ～」

講師 菅井 益郎さん (渡良瀬川研究会代表)

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト (<http://www.academy-kansai.org>) にも随時掲載いたします。

<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木 (とき)



[2019年度 第2回 開発教育セミナー申込書] * 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅(出口②)が拾いやすいです。

(フリガナ)

名 前 (男・女) 所 属

住 所 〒

電話 () - FAX () -

電子メール: @

通信欄